

9/16 (土) 新宿【無料】

先着100名!!

ど素人が始めるiDeCoセミナー

～個人型確定拠出年金iDeCoのきほん～



私の将来にいくらかかるの?
いまの年金制度は大丈夫なの?
私にとってお得なものはなに?
頑張ってもやっぱり税金かかる?
私と世間一般はけっこう違うよね?

大事な未来のお金「FP」と一緒に考えませんか?

1. 公的年金のホントの話と上手に自分年金を作る「iDeCo」の活用方法

山中 伸枝
やまなか のぶえ

- 株式会社アセット・アドバンテージ代表取締役
- 確定拠出年金相談ねっと代表
- 一般社団法人公的保険アドバイザー協会 理事
- 確定拠出年金ビジネスアカデミー主席講師



2. 地元FPがiDeCoの不安をスッキリ解消 iDeCoのよくある質問

野原 亮
のほら りょう

- 確定拠出年金創造機構 代表
- ファイナンシャルプランナー／証券外務員1種
- 企業年金管理士（確定拠出年金）
- DVD「一人社長・夫婦経営の社長のための確定拠出年金」



3. 木下不動産さんよりお知らせ

当日のタイムスケジュール

14:45 開場 / 15:00 開始 ~ 16:40 終了

ど素人が始めるiDeCoの本

▼セミナー詳細はこちら

▼お申込みはこちら



当日現地にて
販売いたします

セミナーの復習にも
利用できますので
オススメです!



年間いくらの税金を払っているか、ご存知ですか！？

年収400万円の場合

年収より給与所得控除、社会保険料、基礎控除をひいて課税所得168万円とした場合。

所得税

5% 84,000円

住民税

10% 168,000円

合計

252,000円

そこで、税金をうまくおさえながら老後資金をためる

個人型確定拠出年金（愛称：iDeCo^{イデコ}）

20歳

60歳

70歳

毎月積立て

定期預金

生命保険

投資信託

受取り

40歳・年収400万円のかた

毎月23,000円・年間276,000円

60歳まで20年間

552万円を積立

828,000円の節税！

つまり・・・3年分の積立て分が丸々、

節税分として還付

iDeCoの税制メリット

その1

所得税と住民税の負担が軽くなる

積立てた金額が
全額、所得から
差引ける

小規模企業共済等
掛金控除

その2

利息・運用益
(運用期間中に
増えた分)
に対して非課税

通常は
約20%課税

※年金資産に課税される特別法
人税1.173%は現在凍結中

その3

受取るときも
大きな優遇がある

退職所得控除
公的年金等控除
の対象